

MRONJ診療における骨SPECT/CTの有用性

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。従来、骨シンチグラフィーは歯科口腔外科領域において、顎骨骨髄炎の診断に用いられてきましたが、近年、SPECT画像を用いた定量評価が可能となり、顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2023にて取り上げられるなど、MRONJに対する臨床応用が期待されています。本Web講演会が、ご視聴頂く先生方の日常診療の一助になれば幸いです。多くの先生方のご参加をお待ち申し上げます。

謹白

日時 2024年6月20日（木） 18:00 - 18:40

講演Ⅰ：18:00～18:15

GI-BONE*がもたらす骨シンチグラフィの可能性

北島 一宏 先生

兵庫医科大学医学部 放射線医学教室 准教授

*^{99m}Tc-HMDPによる骨SPECT定量解析ソフトウェア

講演Ⅱ：18:15～18:40

骨SPECT検査がもたらすMRONJ診療の変化 ～顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2023をふまえて～

岸本 裕充 先生

兵庫医科大学医学部 歯科口腔外科学講座 主任教授

事前視聴登録サイト

下記URLまたはQRコードより、事前登録をお願いいたします。
ご登録後、当日視聴用URLを別途あらためてEメールにてお知らせいたします。

URL <https://lpage.nmp.co.jp/MRONJ2406.html>



事前登録いただいた方には、ご登録完了後24時間以内に登録完了メールを差し上げます。

※ 一部、Gmail等をご利用の方には弊社からのメールが届かない事象が発生しております。
登録完了のメールが届かない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。

ZOOM Webinarのご利用について

URL <https://www.nmp.co.jp/member/zoom/webinarinfo/index.html>

本セミナーはZoom Webinarを利用して配信いたします。当日は15分前より、ご入室可能となります。
なお、モバイル端末にてご参加予定の先生におかれましては、あらかじめApp Store、Google Play等でZOOMアプリのインストールをお願いいたします。